

3類型	農林水産物	通巻番号	1-20-30
地域資源名	馬鈴しょ、札幌圏の大豆	認定日	平成21年2月20日
地域	北海道江別市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：江別産馬鈴しょを用いた業務用冷凍生地と札幌圏の大豆を用いたマーガリン類の開発・販売

会社名：杉本農産

連絡先：TEL：011-383-1609

FAX：011-383-1609

所在地：北海道江別市萌えぎ野東6-3

H P：http://www.shunkashusai.com

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当社は、北海道江別市内で、約38haの畑で農産物を生産し、ネット通販等を通じて、首都圏の消費者へ供給している。
- ・本事業では、地元・江別産の5品種の馬鈴しょ(①男爵薯、②インカのめざめ、③シャドークイーン、④キタムラサキ、⑤ノーザンビー)の5種類の色(①白、②黄、③濃い紫、④淡い紫、⑤ピンク)を活かして、業務用冷凍生地の開発・販売を行うとともに、札幌圏の大豆(大雪みどり)を熟成・乾燥させてマーガリン類を開発・販売する。



【馬鈴しょ(キタムラサキ)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・江別産馬鈴しょを活用した業務用冷凍生地について、顧客ニーズにあわせた成型技術を活用するとともに、5品種の馬鈴しょの色を活かして「見せる」商品として差別化を図る。
- ・また、札幌圏の大豆を用いたマーガリン類は、糖質と脂質の高い大雪みどりをを使うことで、過剰な砂糖などを加えない製品を作ることが可能。

◆市場性

- ・馬鈴しょを活用した業務用冷凍生地について、試作品は首都圏のホテル等に提示したところ、高い関心が示されている。
- ・また、マーガリン類は、バターと比較した割安感から着実に需要を伸ばしている。(株)富士経済調べ)

◆販路

- ・首都圏等のホテル及び業務用筋への販路開拓を図るとともに、ネット通販を用いて、広く、一般消費者に販売する。

地域資源における関係事業者との連携

- ・北海道立食品加工研究センターから技術指導を得るとともに、(有)三木商店に一部製造委託(急速冷凍加工等)する。



【大豆(大雪みどり)】



【試作品】